

知っていますか？ HPV ワクチン について



「Cytology and HPV testing in HPV vaccination: a systematic review of the literature」
Cancer Epidemiol Biomarkers Prev. 2014; 23(12):2411-2421.
研究2: Aoki et al. (2014), Jpn J Oncol Ther. 41(10): 910-917.
研究3: Sakamoto J, et al. (2018), Papillomavirus Res. 6: 16-6.

HPVワクチンは子宮頸がん予防のワクチンです。

HPVワクチンは、平成25（2013）年6月から、積極的な勧奨を一時的に差し控えていましたが、令和3（2021）年11月に、専門家の評価により「HPVワクチンの積極的勧奨を差し控えている状態を終了させることが妥当」とされ、令和4（2022）年4月から、他の定期接種と同様に、個別の勧奨を行っています。

今からできること

日本では、小学校6年～高校1年相当の女の子を対象に、子宮けいがんの原因となるHPVの感染を防ぐワクチンの接種を提供しています。HPVの感染を防ぐことで、将来の子宮けいがんを予防できると期待されています。カナダ、イギリス、オーストラリアなどでは女の子の8割以上がワクチンを受けています。



全てのワクチン接種には、効果とリスクがあります。

まずは、子宮けいがんとHPVワクチン、子宮けいがん健診について知ってください。

小学校6年～高校1年相当の女の子と
保護者の方へ

対象年齢なら、

約10万円のワクチンが公費で接種できます。

HPVワクチンについて、もっと詳しく知りたい方は
当院へお気軽にご相談ください。